

8/26

妙技！梯子獅子

中台地区風祭り

杉の巨木が立ち並ぶ中台地区大宮神社で8月26日風祭りが行われました。

境内の舞台で踊り、獅子の芸能などが行われ太陽が西に傾きかけたころから、地元神楽保存会によって引き継がれている神楽「梯子獅子」が始まりました。境内の大銀杏に掛けられた大梯子の上（33段、約14メートル）で、獅子に合せて獅子の繰り出す絶妙の芸に観客は魅了され大盛況となりました。



天上からにらみをきかせ魔をはらう獅子



獅子を演じる二人の呼吸はまさに“阿吽”

風祭りについて

毎年二百十日（立春から数えて210日目のこと）前後は台風襲来が多くなることから、嵐を鎮め豊作を祈願することを目的に「風祭り」が行われます。

みのりの秋をむかえて

9/2

農業にふれ新米に舌つづみ

～第5回チャレンジテント～

今回9月2日に行われたチャレンジテントのメインイベントは『米の収穫際』！参加者は入営農組合の協力で大きなコンバインに乗っての『稲刈り体験』、ライスセンターの見学、景観形成作物のコスモス摘み取りなど農業を身近に感じる体験をしました。

また、チャレンジテントでは『新米おにぎり』と『新米500g』の無料配布が行われ、新米おにぎりは釜で炊き立てのものを地元産のこんにゃくや漬物と一緒に味わいました。イベントは大好評！



コンバインによる稲刈り体験

長蛇の列がつくられ、用意された品物があっという間になくなるほどでした。今後もチャレンジテントはいろいろな企画を予定しています。

参加した横芝小学校5年生



9/5

小学生稲刈り体験学習

横芝小学校5年生の体験学習で5月に植えた稲が9月5日よいよ収穫となりました。約90名が参加し農家の方の指導の下、鎌を使い手刈りでの収穫を体験しました。はじめは鎌になれない様子でしたが、作業を進めるうちに「ザック！ザック!!」と小気味のよい音を立てながら刈り取りが進みました。収穫されたお米は、後日家庭科の授業で自分たちで炊いて試食するそうです。